



滋賀県レイカディア大学米原校

# サポート隊通信



米原校サポート隊 PR版

平成29年9月1日 第10号

## まだまだ、青春真っただ中!

### サポート隊活動便り!

#### 名勝「徳源院」庭園剪定サポート活動について

サポート隊園芸学科部会 大谷 利春

7月6日(木) 園芸学科38期生(23名) 剪定実習にサポート隊園芸学科部会のメンバー5名が参加しました。(研修場所:清瀧寺 徳源院庭園の剪定実習)

最初に、講師の北村正隆先生から剪定(安全・熱中症対策含む)についての説明がありました。① 県指定の庭園であり、石を崩さないよう注意する。② 庭園は高低差があるため、安全に注意。③ 熱中症予防のため、水分を十分に取る。④ 低木の「さつき」は、周囲の自然にとけこめるよう、切り戻し・間引く方法で形を整える。



回遊式庭園のツツ 剪定

さっそく38期生が5班に分かれ、各班に1名ずつサポート隊が加わり、さつきの剪定に取りかかりました。2年生にとり、徳源院は初めてではありますが、慣れたはさみさばきと独自の感性により作業が進みました。休憩後は庭園の奥のシャシャンポ、サザンカ等の剪定をしました。剪定のポイントは、樹木と石とのバランスにあり、もみじの木陰で育ったサザンカを参考にしながら調和のとれた形にするという課題に取り組みました。私も3年前の作業がなつかしく思い出されました。



北村先生の絵括

この庭園は、清瀧山を借景に取り込んだ名園で、後日別のボランティアも除草活動等を行うことになっています。

このように檀家の無い徳源院では、この名園のすばらしさを継承・維持していくためにもますますボランティアによる活動が期待されます。

#### 『交流 & ゲーム大会』

健康づくり学科部会 野村 彰彦

健康づくり学科部会では、在校生の皆さんと「手作りゲーム」をメインとした『交流&ゲーム大会』を開催しました(今期で4回目)。

6月30日(金) 午前10時から2時間、米原校(文産)練習室で、約30名の在校生・サポーターが参加、歌やゲームで楽しく交流しました。サポーターが奏でる



最後は全員でレクダン

“よし笛”に合わせ「レイカディア讃歌」を合唱、北村喜代嗣サポート隊長の挨拶に続き、いよいよスタート。方言の掛け声によるラジオ体操やタオル体操。“じゃんけん”や数枚に破いた広告紙を元の形に戻すジグソーパズル形式のグループづくり。新聞紙や週刊誌を使ったチーム対抗ゲーム。また「2画」の漢字を書いてもらったり、数字の「9」を「4つ」使って「100」となる数式を作る頭の体操ゲーム。「大きな声で歌お〜」で人文字体操や替え歌、レクリエーションダンスは参加者全員で「青山脈」を踊り、アツという間の2時間でした。

サポーターは全員出席いただき、担当種目を盛り上げていただきました。在校生の皆さんも楽しんでいただけたと思います。今回、体験していただいた手作りゲームなどを、地域やボランティア活動に活かしていただければと願っています。



新聞紙を使ったゲーム

# サポート隊活動便り ー 続き

## 北近江文化学科交流会とボランティア活動を終え

北近江文化学科部会 小寺 君江

北近江文化学科部会は例年と同様、在校生の皆さんとの交流会を通じて、施設訪問ボランティア活動を去る5月26日(金)に実施することが出来ました。

交流会参加者は、32期生：5名、35期生：9名、36期生：12名、37期生：13名、38期生：9名、39期生：8名、で合計は56名(卒業生：39名、在校生：17名)の多くの方に参加していただきました。

午前中は、近江八幡の日牟禮八幡宮で、「八幡まつり(松明まつり/太鼓まつり)」・「左義長まつり」の由来について、岳(おか)宮司の約1時間の講演の後、八幡堀周辺の街並みを散策しました。観光ボランティアさん3名により、参加者も3グループに分かれて、お天気も良く暑い中でしたが、楽しく説明を受けながら散策することができました。午後は、ボランティア活動として、近江八幡市の社会福祉法人 ほんぼの会 特別養護



特別養護老人ホームにて公演。

老人ホーム「ふれあい」様へ、地域交流の公演を実施(テーマ：心を大切に)、演目は、創作紙芝居：二題、手品、大正琴やギターの楽器演奏と合唱、三味線と太鼓演奏に合唱、最後には利用者さんと一緒にみんなで合唱、楽しいひと時を過ごしていただいたかな、と思っております。

関係各位には多大なご協力を頂きありがとうございます御座いました。



八幡堀周辺の街並み散策



マジック

紙芝居

## 中止になった愛林活動 (6/21 の為)

交流行事部会 村林 淳子

楽しみにされ毎年参加の方も多い愛知川河畔林愛林活動。今年で4回目になりました。

部会を重ね、諸事万端整いイザ…という処で

雨の為中止。今年は空梅雨だったのに何故21

日だけが雨…この思い一

杯。…これも残念…でした。

長く雨の無い天気予報で

したが日が近づくとつれ21

日に、☂のマーク。降水確

率90%それも大雨との情報

に前日に中止を決定しまし

た。早めの決定は中止連絡

を慌てることなく漏れなく出来良かったです。

参加者は年々増え、今年は河畔林の会の応援

も含め108名の予定でした。交流行事部活動と

して根付いてきていると思えます。

今回も活動のお知らせは在校時の学科長・副

学科長にも協力を頂きました。感謝です。こ

の連絡網には心強いものを感じました。

交流行事部会は7月の大学祭でも粘土細工コ

ーナーを担当しました。

これらの活動がレイカディア大学のPRとなり

在校生・OB・草津校地域の方々と共に笑顔一杯

のレイカディア大学の大きな輪になりますよう

に…と願います。



竹林に無情の雨

## 「パワーポイント操作体験会」

広報・情報部会 上野 芳樹

「ぜひ、課題学習の成果をパワーポイントで発表したい！」

そんなレイ大生の希望に応えるべく、3月9日(木)、米原公民館にて『パワーポイント操作体験会』を開きました。全くの初心者にも「分かった！できた！」と言ってもらえるようなプログラムをどう作るか、講師の山本哲夫さんと何度も打ち合わせを重ねた上での実施でした。



パワーポイント講習会 1.

当日は、予想を超える20名の方が参加してくださり、その期待の大きさに圧倒される思いでした。午前中は、文字や写真の置き方、午後はアニメーションの使い方と、スモールステップの講習内容で行いました。2つのスクリーンを使いながら山本さんが説明され、サポート隊の者が個別に支援するという形で進め、閉会の3時には、参加者全員が試作品を完成させることができました。



パワーポイント講習会 2.

初級とは言え、随所でプロのテクニックも教えていただき、受講者・サポーターみんなが満足する充実した講習会になったことをうれしく思っています。

# 平成29年 大学祭 特集

## 「明るく、仲よく、元気よく！」をモットーに

江州音頭 (38/39 北近江+卒業生)

### 開催 平成29年7月26日～28日



日本舞踊 (卒業生・28 スポレク)

琵琶湖周航の歌 (39 園芸)



レクレーションダンス (卒業生+レク)



### “明るく、仲よく、元気よく”

今年も恒例の夏のイベント、レイカディア大学米原校大学祭(第5回)が滋賀県立文化産業交流会館イベントホールを主会場に開催(平成29年7月26日～28日)されました。

大学祭は全在學生88名の日頃の学びの成果を発表する貴重な機会であると同時に在校生と卒業生の交流の場でもあり、併せて地域の皆様に学生生活の様子や卒業生の活動状況をご理解頂く絶好のチャンスでもあります。



三味線とハイソウ演奏・合唱 (36 北近江)

私達サポート隊もその主旨に則り「明るく、仲良く、元気よく」のテーマを掲げステージ発表やパネル発表で活動状況の一端をご披露すると共に紙細工、粘土細工、コースターづくり、子供ゲーム等の体験コーナーには多くの方が参加され、趣味の作品展示も78点の多くの出展を頂き好評を得ました。

2日目の余興は在校生、卒業生共に熱演の連続でお客様に楽しんで頂く事が出来ました。3日間を通じ約500名の来場者



スコップ三味線 (卒業生・36 健康など)

があり、盛り上がった大学祭が開催出来ました。

サポート隊の皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

大学祭部会 戸嶋 滋一



居合抜き芸(卒業生・38 園芸)



足芸 (卒業生・36 健康)



どじょうすくい(36健康)



よし節演奏 (30～35期 卒業生)

### 大正琴演奏 (38期 健康)



タオル体操 (39期 健康)

# 来場者と笑顔のふれあい



紙細工・コースター



北村総学科長・宿久参与 挨拶



各学科代表 宣言



北村チアリーダー総括



玄関脇のオブジェ



**卒業生の地域活動紹介**

活動のテーマ  
**明るく、仲よく、元気よく!**

私たちは、レカテア大学卒業生としての誇りを持ち、常に明るく前向きに、そして、友達と仲よく、地域の皆様とも仲よく交わりながら、いつまでも元気で、地域の担い手として頑張りたいの思っています。日頃からそれぞれの立場で、地域活動に取り組んでいます。今日は、私たちの取り組んでいる地域活動の紹介をします。



プレゼント渡しコーナー



ZTVからも取材に



↑登り綱?



物づくりコーナー



コースジュブローチ作り



竹細工・花筒作り



粘土細工コーナー



俳句づくりコーナー

## 在校生・卒業生の展示発表



39 園芸 展示



38 園芸 展示



学習発表



38 園芸 展示



39 健康展示



健康遊び体験



38 健康 傾聴・健康寿命



38 期北近江



39 期北近江



体力測定コーナー



卒業生展示 (ロビー)



36 北近江 歴史ロマン



熱心に説明 36 園芸



卒業生展示 (ロビー)

# 在校生からの便り

## 「人の輪・学びの輪・奉仕の輪」

38期北近江文化学科 中川 豊太良

新しい仲間と出会い、一緒に学び始めて1年8ヶ月、私達11名の心の拠りどころとして、座右の銘を「人の輪・学びの輪・奉仕の輪」座名を「みつわ座」として共に活動する喜びをエンジョイしてまいりました。

入学当初より、北近江の歴史、文化、伝承技法の講義等フィールドワークを通じて勉強させて戴き、2年生になって檀上先生による淀川水系の中央分水嶺について学びました。そして昨年12月9日、今関先生による「紙芝居ってどんなもの」から始まり8回の学習を経て4月28日高月認定こども園の四歳児92人、五歳児95人の前での公演にまで、こぎつけられました。子供達には食い入るように見てくれ、余りの成果に感動させられました。午後には高月福祉ステーションでも公演させて頂き、よし笛とギターによる歌の披露や詩吟など、入所者の皆様に大変喜んで頂きました。

レイカディア大学ならではの講師の先生方から、多くを学び志を同じくする仲間と共に学び、共に教えられる事も沢山ありました。一人でも多くのシニアの皆さんにも、この喜びを分かち合いたいものです。



芹川水源の現地見学



高月こども園での紙芝居公演



つつじ

38期園芸学科 北村 孝雄

## 「楽しかったこと、身に着けたこと」

昨年10月に園芸学科の第38期生として入学させていただきました。同級生は29名（男性20名、女性9名）で、年齢やライフスタイルも様々です。必修・選択の各種講座で多様な知識を習得することができましたが、それ以上に、個性豊かな級友とのふれあいを通じて、色々なこと（人生の機微？）を楽しく学ばせていただきました。

特に楽しかったことは、課題学習として取り組んだ、「ほおずき作業所」の前庭整備です。悪天候での現場作業等、大変なことも多々ありましたが、完成後、同作業所の入所者の方から感謝の言葉をいただき、それまでの苦労が吹っ飛びました。また、身に着けたことは、樹木の剪定です。公共施設や寺院等での校外学習で、剪定技術の基礎を丁寧に教えていただきました。おかげで、近年少しの花しか咲かなかった自宅の庭の「つつじ」が、今年は沢山の花を咲かせてくれました。

9月にはレイカディア大学を巣立つこととなりますが、同大学で学んだことを糧に、今後も微力ながら、地域社会に貢献したいと思う今日この頃です。



ほおずき(前庭)整備



ほおずき作業所  
整備作業

## 2年間の学習と課題学習から学んだこと

38期健康づくり学科 一同

2年生から課題学習が始まり、私たちはグループ名『みや美』と名づけ、学科全員で地域活動に取り組み、貴重な体験ができました。

- レイカディア大学に入学するまでは、『ボランティア』とは震災地域でのガレキ撤去等、気力と体力が必要な力仕事で私にはとても務まらないものと思っていました。1年生の時には思うようにボランティア活動に取り組みませんでした。課題学習での施設訪問に向けて準備を進めているうちに、自分でも何かできることがありそうな気がしてきました。
- 施設訪問は少し恥ずかしかったけれど、私たちも利用者さんも楽しい時間を共有できたことがとてもよかったです。これからも地域に役立つ活動につなげて、健康で充実した日々を過ごしたいと思います。
- 施設の皆さんからのアンコールや『また来て』という言葉に、頑張ってたかったという気持ちになれました。
- 仲間とかけがえのない経験ができたことに感謝しています。学んだことを常に心に留め、明るく元気に年を重ねていきたいものです。



授業風景 介護実習



授業風景 ボールを使った体操

## 草津校サポート隊「ボランティアの日」に参加

総務部会 奥長 裕幸

当初予定の5月25日が、雨予想のため順延され26日に実施されました。

当日も不安を残した天候でしたが、草津校サポート隊スタッフの皆様の準備が万全で10時から開会式。本来であれば200名の参加（米原校26名）が、約120名（米原校14名）と少し規模縮小ですが、そこは勤勉なレイ大卒の面々黙々と丸太を軽トラックの荷台に積み込む班と枝葉のついた雑木を2トダンプトラックに積み込む班に分かれて作業を行いました。作業に夢中になり他の班のエリアまで行き作業をする人も出る、真面目な米原校関係者たちです。



作業終了後、終了式では公園管理者より、「レイカディア大学の皆様の一致協力した作業のお陰で、予定された搬出作業を終了できました」とお礼の言葉を頂戴しました。その後バーベキュー会場に移動し懇親会の始まりです。普段では見られないような笑顔で、お肉を焼く人、食べる人、歓談する人、和気あいの雰囲気でお睦まじい、自然の大切さを体験した一日となりました。

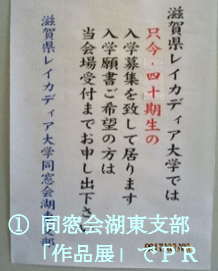


## レイ大40期-学生募集プロジェクト活動

学生募集プロジェクト 諏訪 俊雄

昨今の学生数減少を受けて、5期サポート隊の中に学生募集プロジェクトが1月11日に28名体制で発足した。種々議論し、ローラー作戦より個別勧誘を優先した活動にした。

具体的には 同窓会支部組織を活用した個別勧誘依頼、市町・社協の広報誌掲載及びチラシ配布依頼、ローカルマスメディアの掲載・大学祭を含む地域イベントでのPR活動、更には公開講座でのPR活に取り組み、各所に出向き熱くお願いをした。その結果、同窓会支部では危機感の共有や協力支援が得られ、また市町・社協やローカルマスメディアではご理解を受け、例年以上に多くの報道が得られた。6月1日から7月31日までの応募期間には定員70名に対し応募者が54名であり、満足できる結果ではなかったが、39期生の学生数39名からは大幅増加となり、プロジェクト活動の効果と捉えることができるだろう。更には今後の二次募集結果に期待したい。



この活動を通じてレイカディア大学の知名度が低いことを痛感させられ、米原校の存続と発展のためには重要な取り組みであり、6期サポート隊の中に学生募集プロジェクトを組織化させ、継続的に取り組む予定である。

### 40期 学生応募状況

|         | 40期生 | 定員  |
|---------|------|-----|
| 園芸学科    | 22人  | 30人 |
| 北近江文化学科 | 15人  | 20人 |
| 健康づくり学科 | 17人  | 20人 |
| 合計      | 54人  | 70人 |

\* 応募者数: H29年7月31日付 事務局確定数  
(青色: 定員の70%以上、の項目)



滋賀県レイカディア大学米原校

### サポート隊通信

平成29年9月1日 第10号

発行: 滋賀県レイカディア大学米原校サポート隊  
(広報・情報部会)

□ 米原市下多良 2-137 (県立文化産業交流会館)

滋賀県レイカディア大学米原校内

□ 電話: 0749-52-5110

□ HP: <http://lacadia-clg.com/lacadia-clg-maibara>

/lacadia-clg-maibara-index.htm

### 編集後記

今通信は第10号記念の6ページ拡張版でお届けします。

今期の大きな命題「新入学生の獲得」に向け、プロジェクトチームを中心にサポート隊一丸となり、NHKやびわこ放送・ZTVなどメディアの活用、大学祭への特設ブース設置など、例年以上に積極的広報活動を進めてきました。

さて、その結果(7/31)全学科で70%超の新入生応募率を達成!!

